

(様式2)

「岐阜県ふるさと教育表彰」実践報告書

| 県・市・私 | 県立 | 学校名 | 大垣商業高等学校 |
|---|---|--|----------|
| 項目 該当する項目1つ 以上に○を付ける | ○ | ① 産業界や地域団体等との連携により、地域資源（恵み）を発見・活用する実践 | |
| | | ② 地域を学習のフィールドとし、地域の課題を発見・解決する実践 | |
| | | ③ グローバルな視点を持ち、地域課題解決型の探究的な学習を推進する実践 | |
| | ○ | ④ 自治体、高等教育機関、企業等との協働により地域の魅力を知り、課題を発見・解決する実践 | |
| 活動のねらい | 「西濃地域の活性化及び魅力開拓・発信の拡充 ～訪問してよし住んでよし楽しんでよし～」をテーマに、学科の特徴を生かし、大垣市、地元企業と連携した商品開発【取組1】や実地調査を踏まえた西濃地域の魅力を発信する取組【取組2】を通して、地域理解を深め、将来地域を支え、地域産業を担う資質・能力をもつ専門的職業人及びリーダーの育成を目指す。 | | |
| 活動の特色など | | | |
| 【取組1】 | | | |
| ○教科：科目・活動クラス | | | |
| ・商業科：商品開発、課題研究 総合ビジネス科 3年マーケティング類型 | | | |
| ・商業科：表現メディアの編集と表現 ビジネス情報科 2年メディアコンテンツ系選択者 | | | |
| ○特徴 | | | |
| 地元企業（株式会社河合寿司、養老鉄道株式会社、樽見鉄道株式会社、株式会社日本旅行）と連携し、養老鉄道・樽見鉄道の両鉄道利用者向けの駅弁を開発し、販売実習を実施した。 | | | |
| 単に商品開発（駅弁）の企画から販売までを体験学習を通して理解するのではなく、第2回の連携授業では、両鉄道の担当者から会社概要（利用者等の現状・イベント等の取組）、日本旅行の担当者から観光分野におけるSDGsの取組についての講義を受けた。後日、養老鉄道・樽見鉄道を利用した実地調査を実施し、地元理解を深め、商品開発に取り組んだ。 | | | |
| また西濃地域を中心とした食材を調査し、養老鉄道利用者向けの駅弁は、岐阜県産のナス、西濃地域産のキュウリ、シイタケ、金蝶園総本家（地元企業）の栗きんとんを入れた商品となった。 | | | |
| この取組は、「西濃地域の理解を深め、地域を愛する心を育むこと」、「駅弁（開発商品）購入と周辺施設を観光してもらうことによる地域活性化」に加え、SDGsの視点「8 働きがいも経済成長も」、「11 住み続けられるまちづくりを」に繋がる活動として実施した。 | | | |
| 11月23日大垣公園にて開催されたSDGs体験イベントでは、本校の代表生徒が「パネルディスカッション」に出演し、本校のSDGsの視点も踏まえたこの取組を紹介した。 | | | |
| 校内の連携では、両鉄道利用者向けの弁当の掛け紙制作をビジネス情報科が担当し、学科を横断して取り組んだ。 | | | |

(様式2)

○活動風景

<連携授業>



<販売実習>



<SDGs イベント>



【取組2】

○教科：科目・活動クラス

・商業科：課題研究

総合ビジネス科 3年ビジネス情報類型・ビジネス経済類型

○特徴

西濃地域の魅力を発見し、発信する取組を実施した。単に、取材し発信するのではなく、大垣市の担当者から、「大垣市を中心とした西濃地域の観光の取組及び養老鉄道・樽見鉄道との取組」の講義を受け、西濃地域の理解を深める取組とした。

ビジネス情報類型は、養老鉄道・樽見鉄道を利用し、養老鉄道養老駅周辺・樽見鉄道樽見駅周辺の実地調査を2回実施し、ホームページ・PR動画・散策マップを制作した。

またビジネス経済類型は、関ヶ原古戦場記念館を含めたJR関ヶ原駅周辺の実地調査を実施し、PR動画・散策マップを制作した。

制作したホームページ・PR動画・散策マップは、本校のホームページ等で公開する予定である。

○活動風景等

<連携授業>



<淡墨公園取材>



<JR関ヶ原駅周辺施設PR動画(例)>



<養老鉄道養老駅周辺散策マップ(例)>

